

要請番号 (JL76322B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウズベキスタン	I102 障害児・者支援	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/2 ・ 2023/3 ・ 2023/4 ・ 2024/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

就学前教育省

2) 配属機関名 (日本語)

特別障害児幼稚園イムコン

3) 任地 (タシケント州キブライ郡) JICA事務所の所在地 (タシケント市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先の幼稚園は就学前の障害児を対象とした施設であり、2022年3月に開園した。施設は幼稚園および治療を主とした病院からなる。幼稚園では、現在は2～7歳の児童104名を受け入れている。病院では0歳～18歳まで、毎月約45名を対象に診療とリハビリテーションを行っている。職員数は110名(医師3名、看護師10名、障害児支援12名、運動療法支援者7名、他職員)。対象者は、脳性麻痺・ダウン症・先天性内反足等の障害、視覚・聴覚障害等、様々な障害をかかえている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

施設では機材、設備は大変充実しているが、運営する施設の職員の技術や知識が十分でないこと、障害児を対象とした経験が少ないことから、同僚へ正しい知識、技術を習得させ、子どもの発達に即したプログラムの実施、プログラムの質を向上させることが求められている。配属先は、障害がある子どもへの生活支援や学習指導等について、より効果的な実践ができるよう、日本の当該分野における先進的な指導法について学びたいという意欲があり今回の要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 園児(2～7歳児を中心)を対象としたプログラムの実施、運営に協力する。
- 歌、遊び、図画工作、軽い運動プログラムに関して、質の向上を支援するとともに、児童の発達に合わせた、識字・数など教科プログラムも企画し、児童が楽しめる活動を提供する。
- 実践を通して、同僚スタッフに特別支援教育の知識とスキルの共有、運営上の改善を提案する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

キーボード、教材教具(型はめ玩具・積木・ビーズ通し・絵カード)、リハビリ用遊具(ボール、レゴ、色選択ボード、コップ、輪投げ等)、プール(8m×12mほど)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
障害児支援教員12名(20～40代、経験年数5～25年)
心理学者2名

活動対象者:
園児・通院児童(0～18歳、1日10人前後)

5) 活動使用言語

ウズベク語

6) 生活使用言語

ウズベク語

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：(特別支援学校教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：経験に基づく実践力を要する

[汎用経験]：

- ・障害者を対象とした活動経験
- ・特別支援学級での活動経験

[参考情報]：

- ・作業療法士資格があれば望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-20～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(安定)

【特記事項】

同配属先には、同時期に理学療法士の隊員派遣も予定している。